



・安土忠久のガラス with 神林學と高橋台一

2015年7月18日.土 — 7月26日.日

OPEN 11:00-18:00 定休日 7月22日(水)

我が友 安土忠久さんがガラスの制作を再開された。

小さなグラスから、徐々に身体を慣らし、鉢や花器まで届いてきました。

するるとして、ちょっと輝きを増した、でこぼこが少なくなったようなきれいさが漂っているのです。新鮮さを感じるのです。

再び精力的にとりくまれていることが、友人として嬉しいかぎり。

ふと電話をして話していたら、内田鋼一の富山での展示を見に行ったようで、嬉しそうに話をしていました。

その中で、実は僕も、井上有一の書をお貸ししていたので、見に行っていたのだが、内田さんの作るガラスのうつわが出ていて、

彼の線がはっきりと存在感をもって作られていることを語っていた。

自分も頑張ってやらねばと思っていることなのでしょう。

今年は会場に顔をだしてくれそうです。

安土さんとの約束で、神林學さんとわたしも、参加させてもらうことになった。

彫刻家の神林さんは、ワイヤーマンだけでなく大きな立体を、届けることとなった。

わたしはこの数ヶ月の間に旅した京都や高知でもとめた骨董や、好きなうつわや絵。

それから書を書き始めました。

安土さんのガラスに向き合えたらいいと思います。

2015年7月3日 店主・たかはしたいいち



高橋台一／書
高知の古いカゴ
京都で求めた骨董のうつわ
高知の小野哲平さんのうつわ



神林學／ワイヤーマン

うつわ菜の花

小田原市南町1-3-12 電話(0465)24-7020

小田原駅東口より箱根方面へ向かうバス利用[箱根口]バス停下車徒歩3分

<http://utsuwa-nanohana.com/>